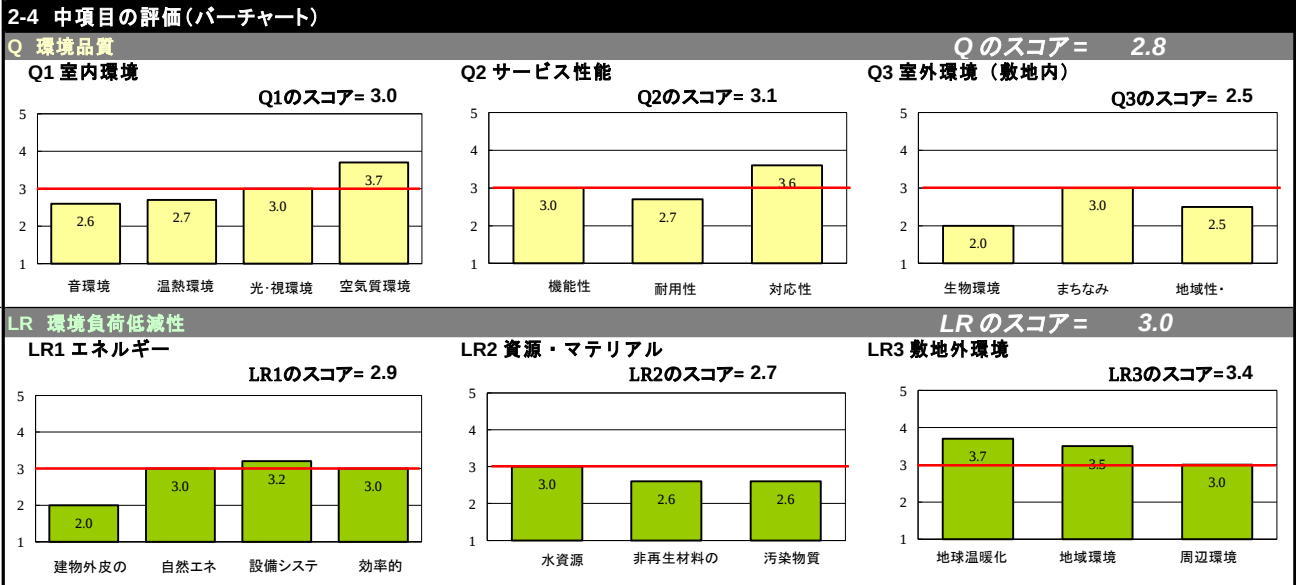
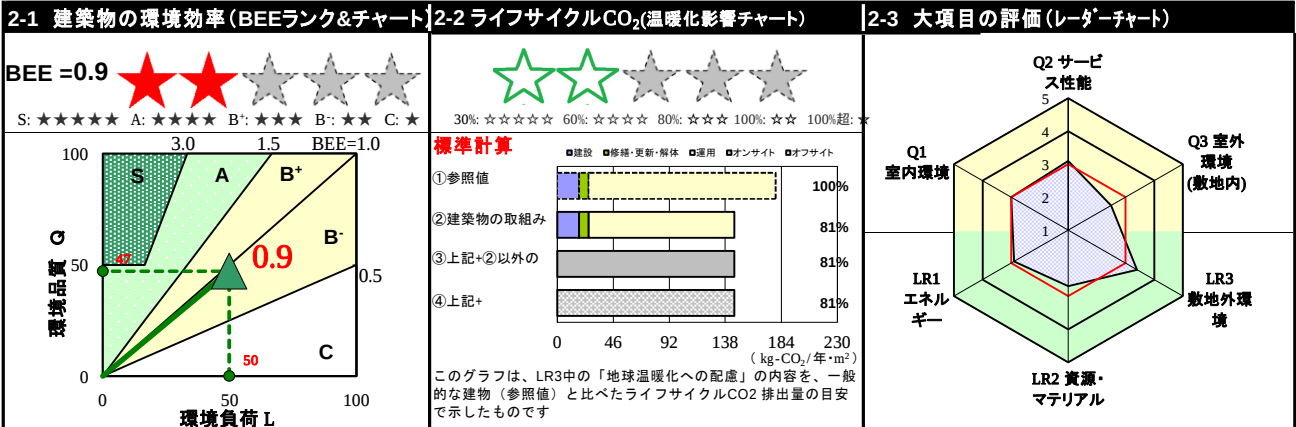


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大東市新田西町店舗 新築工	階数	地上2F
建設地	大阪府大東市新田西町	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,400 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2025年3月10日
敷地面積	5,570 m ²	作成者	(株)ストラクチャーナナ
建築面積	3,199 m ²	確認日	
延床面積	5,814 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合		
計画地は準工業地域でまわりに工場等が多い為、車両の出入りが円滑に行えるよう一般車両と管理用車両の出入口はできるだけ離れた位置とした。		その他 特になし
Q1 室内環境 建築材料は、告示対象外の建材及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用、建物は全館禁煙とし環境に配慮。	Q2 サービス性能 売場の天井高さ3.4m・階高を3.9m以上とし建物高にゆとりをもたせる。	Q3 室外環境(敷地内) 建物外部のスペースにおいて、境界に設置するフェンスは見通しの良いものとし防犯性に配慮。緑地と壁面緑化により緑の量を確保。
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 全面的にLGSの使用	LR3 敷地外環境 燃焼設備は一切使用していない。 自転車置場、駐車場及び管理用車両の駐車施設を確保。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称		(仮称)大東市新田西町店舗 新築工事							
建設地		大阪府大東市新田西町							
用途／区分		物販店 工場							
【評価結果】	CASBEE 総合評価							B-	
①	CO2削減							4	
②	みどり・ヒート アイランド対策							3	
③	断熱性能							2	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外					評価対象外	
④	エネルギー消費性能							3	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外					評価対象外	
								3	
⑤	自然エネルギー直接利用							—	
	再生可能エネルギー	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—
	利用施設の導入状況	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—
エネルギー消費量の報告							報告しない		
【評価項目】									
項目		評価内容					スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					3.7	4	
② みどり・ヒートアイランド対策									
生物環境の保全と創出		CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出					2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上					3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE LR3 敷地外環境 2.2 温熱環境悪化の改善					3.0		
③ 断熱性能		CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					2.0	2	
④ エネルギー消費性能		CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化					3.2	3	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用					3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない	
その他									
先進的技術の導入		技術の名称				考慮事項			
特に配慮した事項									